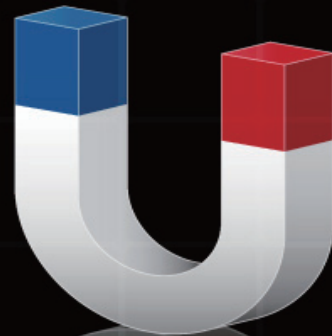


Composite Material,
In the World

ONLY

1



We are aiming at evolution from Only One manufacturer of bonded magnets to the world Only One of composite materials.

【射出・押出し成型用プラスチックマグネット材料】

- ・フェライト系コンパウンド
- ・ネオジウム系等方性コンパウンド
- ・ネオジウム系異方性コンパウンド
- ・サマコバ系異方性コンパウンド
- ・希土類+フェライト系コンパウンド



【射出成型用軟磁性プラスチック材料】

- ・ソフトフェライト系コンパウンド
- ・金属扁平粉及び金属系コンパウンド

株式会社 メイト

《営業部》

〒709-0514

岡山県和気郡和気町佐伯526-3

TEL : 0869-88-1888 / FAX : 0869-88-0204

《東京営業所》

〒116-0014

東京都荒川区東日暮里5-52-2神谷ビル301

TEL : 03-5810-6825 / FAX : 03-5810-6826

URL : <http://www.mate.co.jp/>

Copyright (c) 2009 MATE CO., LTD All right reserved.

編集後記

BM 素心は物質・材料研究所フェローの宝野先生に「磁石研究リバイバル」という題でご寄稿頂いた。Nd-Fe-B 磁石が発明されて長い時間が過ぎ一時沈滞の時期はあったが、新規磁石開発に向けた国プロが始まったお陰で、それまで磁石を触ったこともない理論系研究者や放射光・中性子・スーパーコンピュータなどの大型施設を駆使できる研究者など多様な人材が基礎研究を推進し、産業界に普及していると指摘されており、その際重要であったのは最先端の実験試料が学術研究のために提供されたことであるという点は大変興味深い観点である。

また新春公開セミナーでは(株)三徳代表取締役社長の岡田氏にご講演頂き、その内容を掲載させて頂いた。NdFeB 磁石の高性能化に今や不可欠なストリップキャスト技術の開発秘話と希土類元素をバランス良く使用するために必要な現状について詳しい紹介があり大変なるお話である。

BM レポートには、9月の技術例会および12月のシンポジウムで「最先端軟磁性材料と応用技術の最新動向」「最先端磁石材料の研究開発及び応用の最新動向」と題してご講演頂いた内容を講師の許可を得て再掲載した。大変貴重なデータが詰まっているので会議に参加出来なかった方にも是非参考にして頂きたい。

今後も、軟磁性材料、硬磁性材料それぞれの応用例を今後も取り上げることで、本当に必要な材料特性を理解して材料開発を進めるために役立つ勉強会を継続して進めていきたいと考えている。

機関紙編集委員長
大森 賢次